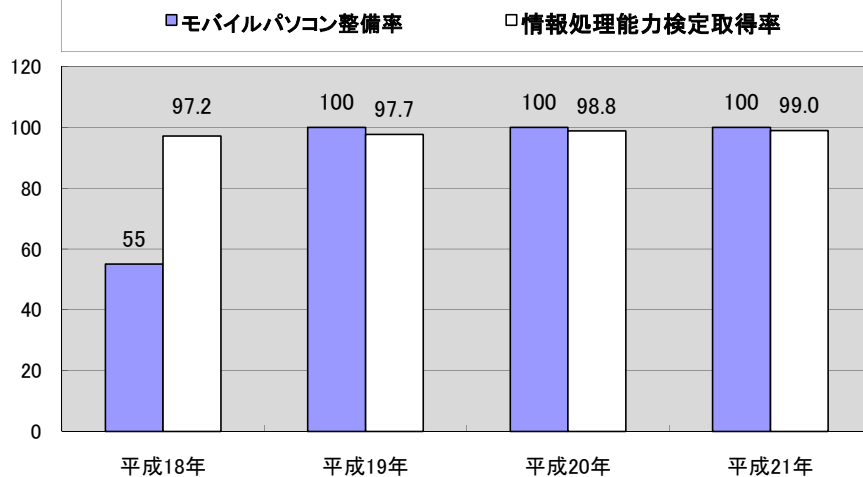


業務名

情報管理業務の推進

○業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				
モバイルパソコン整備率	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	55.0	100.0	100.0	100.0	%
情報処理能力検定取得率	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	97.2	97.7	98.8	99.0	%
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位



○業務の主なコスト

No.	事 業 名	平成21年度事業費 (千円)	平成22年度事業費 (千円)
1	中型汎用電算機運用経費	255,777	266,380
2	三重県警察 I T 化推進事業費	18,914	7,394
3	情報化基盤運営費	15,435	19,136
4			
5			
6			
7			
8			
合 計		290,126	292,910

○平成21年の取組み

- 老朽化した警察WAN端末への対応として、当初予算及び補正予算により計359台を更新した。
- システムの更新期を控える三重県警察電子申請・届出システムについて、効果的な更新方策を検討するため、ワーキンググループを設置して「利用者視点」と「費用対効果」について検討を重ねた。これにより、簡素化した上で継続する方針を決定し、関係規則の改正及び更新計画の策定を推進した。
- 道路交通法の一部改正（認知機能検査の導入、運転免許の欠格期間の延長等）に伴い、総合運転者管理業務のシステムの改修を行い、平成21年6月から運用を開始した。
- 第一線警察活動を強化する情報システムの実現に向けて、必要とされる業務のニーズ調査を行い、21業務のニーズに対し、規模別にシステム開発を推進した。
- 職員の情報リテラシーの向上を図るため、警察WANシステム上に設けた三重県警察eラーニングシステムにより、情報セキュリティ教養やアプリケーションソフト教養などを推進した。
また、情報管理専科教養など各種教養により職員の情報処理能力検定（警察部内の検定制度）取得率は、99.0%（前年比+0.2%）となった。
- 情報セキュリティ対策として、警察学校などで約700人、また、本部や警察署に出向いて直接教養を行う情報セキュリティ講座において約360人に対し情報セキュリティ教養を実施した。全所属に対する監査や業務指導を通じて情報セキュリティ対策の推進状況を検証した。

○課題と平成22年の取組み

- 情報セキュリティ対策の一層の強化と利便性の向上に向けて、総合的な情報セキュリティ環境の構築を推進するほか、機会を捉え、職員に対する指導・教養を徹底し、情報セキュリティ意識の向上に努める。
- 汎用コンピュータで処理を行っている2業務について、オープン化した分散システムによるクライアント/サーバ方式への転換を図り、運用コストの削減を図る。